

障害のある方の雇用に取り組む

株式会社 立命館ぷらす (京都市北区)

「京都はあとふる企業」です

◆主な事業内容：大学内での清掃・軽作業・事務作業

障害のある方が従事している仕事

施設・建物や広場のゴミ回収・分別、植栽への散水、掃き掃除、パソコン入力、封入作業、仕分け作業、パソコン清掃など



雇用での工夫

【雇用での工夫】

- ・無期雇用を実現し、長期の安定的な働きをめざす
- ・毎月の定期面談と日常的な対話の重視
- ・必要な場合は、支援機関や家族、医療機関等を含む支援会議を持ち支援

【勤務での工夫】

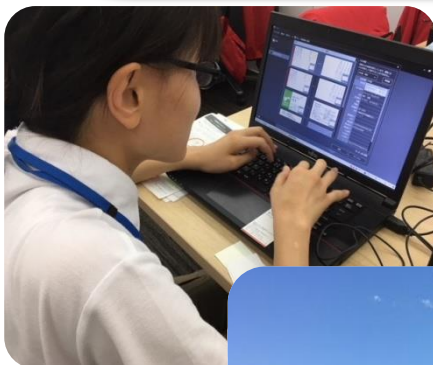
- ・毎日仕事の内容が変わるので、時間毎に各自の内容が一目で分かる工夫
- ・作業に必要な備品を分り易く使い勝手の良いものに工夫
- ・新規の作業は、全員で試行し準備
- ・勤務時間内での通院や支援機関との面談の保証

【その他】

- ・半年に1回、全員で研修
- ・全社や事業所単位での交流を重視

雇用のきっかけ

障害雇用の社会的な必要性や教育研究機関としての役割というような議論の中で就労支援機関等の協力を得て本格的に取り組む



業務支援員の声

- ・現在、3事業所全体で35名が働いています。キャンパス毎、多様な業務を毎日の朝礼と終礼で話し合いながら分担して進めています。
- ・それぞれに得意なことと苦手なことがあり、業務内容に応じて適切なペアを組めるように、日々の体調把握を含めて努めています。
- ・最初は、仕事の理解や広いキャンパスの把握に時間がかかりますが、マニュアルや写真・図面の活用、先輩のサポートによってみんな半年位でひとり立ちします。
- ・家族の方が来られて喜んでいただけると支援員としてのやりがいを感じます。

働く皆さんの紹介

株式会社 立命館びらう (京都市北区)で働く1さんです

—平成30年度京都府「優良勤労者知事奨励賞」受賞者です—



◆女性(20歳、知的障害、勤務年数3年目、週5日勤務)

仕事は

施設・建物や広場のゴミ回収・分別、植栽への散水、掃き掃除、パソコン入力、封入作業、仕分け作業、パソコン清掃など

働くきっかけは

支援学校の時に実習に来て、皆さんが明るく、業務支援員さんも丁寧だったし、体を動かす仕事で、私に向いていると思いました。



【工夫していること】

・実習生の指導をする時は、1回目は優しく、2回目は厳しくするなど、メリハリをつけて工夫しています。

【良かったこと】

- ・色々な仕事がありますが、初めての時は皆で練習し工夫するので分り易いです。
- ・短時間の休憩を挟み1時間毎にやるが変わりますが、ボードでチェックして間違いなくできるようになりました。
- ・私はバスの乗り換えが苦手でしたが、細かく教えてもらい、職場から支援機関まで一人で行けるようになり自信ができました。

【これからの目標は】

- ・仕事以外では、自分の時間を大切にしています。将来的には一人暮らしも。今はできることを少しずつ増やそうと考えているところです。

【業務支援員さんの声】

はじめは、無口でおとなしい印象でしたが、打合せでもよく意見を言い、休憩時間はムードメーカーの一人になっています。

仕事の基本をしっかり理解できるようになり、今では実習生のサポート役も任せられるようになりました。

【同僚の声】

僕は同じ学校の後輩ですが、学校の時から知っているのので、安心して就職を決めることができました。

